

令和2年度学校自己評価システムシート（県立岩槻商業高等学校）

目指す学校像	確かな専門性と良識を持った職業人を地域とともに育む
--------	---------------------------

重点目標	1 確かな学力を定着させ、専門性を高め、経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人を育成する。 2 規範意識の醸成を図り、豊かな心と健やかな体を育成する。 3 保護者や地域と連携・協働し、地域の学校として信頼される教育活動を実践する。 4 生徒の多様な進路希望の実現を目指し、キャリア教育の視点に立った進路指導を実践する。
------	---

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	10名
	生徒	3名
	事務局(教職員)	9名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学校自己評価							
年度目標				年度評価(1月28日現在)			
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度 次年度への課題と改善策	
1	<p>[現状]生徒の学校満足度をより高める取組の充実化を図っている。資格取得率は増加傾向にある。</p> <p>[課題]生徒の学習意欲、授業の理解度を高めるためにも、教職員の指導力やICT活用力向上を目的とした研修の機会が必要である。</p>	<p>生徒の基礎学力を定着させ、学習意欲を向上させる。</p> <p>生徒の資格取得を奨励し、目標とする検定に合格させる。</p>	<p>①「学び直し教材」の活用</p> <p>②授業公開等の活性化とICT機器等の積極的活用</p> <p>①教科・科目の目的や内容に即した資格取得指導</p> <p>②計画的な補習、外部講師によるスキルアップ講座の実施</p>	<p>①生徒の学習意欲が高まり、成績不振者を減少できたか。</p> <p>②学校生活アンケート「授業理解度」を高めることができたか。</p> <p>①計画的な検定試験等の受験指導ができたか。</p> <p>②奨励級または高度資格・検定試験の合格状況はどうか。</p>	<p>学習環境を整え、概ね達成した。</p> <p>①1・2学期成績優良増加 1.2point ↑</p> <p>1・2学期成績不振減少 1.6point ↓</p> <p>②理解できている 84.5%(0.7point ↑)</p> <p>補習等にも励み、ほぼ達成した。</p> <p>①専門資格等取得表彰に、3年生の申請者 63%(9point ↑)</p> <p>②ITパスポート試験に5名、日商簿記2級に1名が合格した。</p>	B	<ul style="list-style-type: none"> Classroom の環境を整え、授業や家庭学習での効果的な活用に努める。 eポートフォリオによって、生徒の学習成果の適切な評価に努める。 専門資格取得等表彰制度を奨励し、生徒の学習意欲向上に努める。 外部教育機関の協力を得て、高度資格取得に励む。あわせて、検定3級3種目の取得者 100%を目指す。
2	<p>[現状]教職員の共通理解のもと、「時を守り、場を清め、礼を正す」指導を継続し、規範意識の醸成を図っている。朝読書・朝学習等、生徒の豊かな心を育む取組も行っている。</p> <p>[課題]基本的生活習慣の定着と、時と場所と場合(TPO)に応じた対応、モラルやマナーを順守できる人材育成が求められる。また、生徒の美化意識を高めるとともに、衛生、安全対策の推進を積極的に指導する必要がある。</p>	<p>規律ある生活態度や人間力を育成する。</p> <p>安全・安心な学校生活を実現する。</p>	<p>①TPOに応じた身嗜み指導等</p> <p>②チャイム着席や事前準備の徹底、挨拶の励行</p> <p>③部活動実績や資格取得等の成果を奨励する指導</p> <p>①教職員及びPTAによる校外交通安全巡回指導</p> <p>②学校いじめ防止基本方針に基づく組織的取組</p> <p>③防災・安全対策指導の充実とAED操作講習会の実施</p> <p>④日々の清掃、定期的なクリーンキャンペーンによる美化活動</p>	<p>①生徒の身嗜みや立ち振る舞いが、TPOに応じたものになっているか。</p> <p>②学校生活アンケート「チャイム着席状況」が高まり、遅刻者数減少、皆勤者数増加が実現できたか。</p> <p>③部活動実績等の状況はどうか。</p> <p>①交通事故(被害・加害)の状況はどうか。</p> <p>②いじめ問題に対して、迅速かつ組織的な対応ができたか。</p> <p>③生徒の防災・安全意識を高めることができたか。AED操作講習会を計画的に実施できたか。</p> <p>④日々の清掃やクリーンキャンペーンによって生徒の美化意識を高めることができたか。</p>	<p>商業高校生としての心構えを繰り返し指導し、ほぼ達成した。</p> <p>①②チャイム着席できている 98.3%(0.7point ↑)、やる気をもって授業に参加 87.9%(5.3point ↑)</p> <p>③書道部が全国総合文化祭に参加。</p> <p>生活に関する継続的な指導を行い、概ね達成した。</p> <p>①被害5件。予定通りの交通安全指導を行ったが、改善が必要である。</p> <p>②組織的に対応し、早期解決を図ることができた。意識啓発指導にも全教職員で取り組んだ。</p> <p>③AED 操作講習会を実施し、教職員7名、生徒13名が参加した。</p> <p>④日々の清掃及び消毒を徹底した。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> 情報モラル教育について、朝学習の活用等により指導の充実を図る。 校内の規定やルール等の検討や見直しを引き続き行う。 部活動の活性化を目的とした再編整備を行う。 生徒が交通事故を起こさない、事故に遭わないために、継続的・系統的な自転車安全運転教育等を実施する。 いじめや問題行動につながる生徒の状況について組織(学年、教育相談委員会等)で情報共有し、未然防止に努める。 感染拡大防止の消毒作業を定着させるなど、日々の清掃活動を中心に、安全意識を高める指導を行う。
3	<p>[現状]本校の教育活動の様子を継続的に情報発信したが、本校ならびに商業教育の魅力が浸透しない。</p> <p>[課題]本校の教育活動を発展させるためにも、岩商学校づくり協議会や地域の方々との交流機会を通じて、外部の方々から積極的に意見を聴く。そして、生徒たちの発表の場、活躍の機会を多くつくることで、積極的な情報発信に努める必要がある。</p>	<p>全教職員、学校全体による広報活動を実践する。</p> <p>地域の教育力を活用するとともに、地域に貢献する。</p>	<p>①参加しやすい学校説明会等の工夫・改善</p> <p>②学校ホームページや広報誌による分かりやすい情報発信</p> <p>①「未来の職業人材育成事業」等による外部教育力の活用</p> <p>②近隣小学校との交流事業実施、地域イベントや祭りへの積極的参加</p>	<p>①学校説明会等への中学生・保護者等の参加状況はどうか。</p> <p>②ホームページアクセスの増加が実現できたか。計画的な広報誌の発行ができたか。</p> <p>①②本校に対する志願倍率上昇が実現できたか。</p> <p>①地元企業や伝統工芸士等の外部教育力の活用度を高めることができたか。</p> <p>②学校及び生徒たちの取組・活動が、地域活性化等に貢献できたか。</p>	<p>情報発信を工夫し、概ね達成した。</p> <p>①説明会の参加人数を制限、形式等を変更して実施した(12月は中止)。</p> <p>②アクセス数 913,000 件(1月まで)、岩商ニュースを3号発行した。</p> <p>①②進路希望調査は昨年度と同等。</p> <p>継続的に取り組み、概ね達成した。</p> <p>①地元企業・組合の指導を受けて、事業を推進したが、取組成果の十分な発表ができなかった。</p> <p>②多くのイベント、交流事業が中止となり、一部の生徒のみが活動した。</p>	B	<ul style="list-style-type: none"> 説明会の実施時期・方法等を再検討し、広報活動の一層の充実を図る。 本校の教育活動と商業教育の魅力を発信するため、生徒たちが活躍できる機会を積極的に設定する。 志願者が募集人員を上回り、岩商の魅力が広く伝わっていると思います。 地域貢献については、感染防止策を講じた上で実現可能な企画等の検討が今後必要になってくるかと思っています。
4	<p>[現状]キャリア段階に応じた指導を行うとともに、インターンシップを通して社会的に自立する力、望ましい勤労観・職業観を育てている。</p> <p>[課題]多様な進路希望に応じるためにも、生徒の活動や学習履歴を適切に記録・管理する必要がある。また、社会人・職業人としての指導の充実が求められている。</p>	<p>生徒の進路希望の実現と進路意識を向上させる。</p>	<p>①適切な進路情報の提供、個に応じたきめ細かい進路指導</p> <p>②外部講師や就職支援アドバイザーの教育力の効果的活用</p> <p>③総合的な探究の時間、インターンシップ等の計画的指導</p> <p>④進路実現に向け、生徒の表現力を向上させる教材の活用</p>	<p>①進路アンケート(3年生の)「満足度」を高めることができたか。</p> <p>②3年生の進路決定状況はどうか。</p> <p>③インターンシップの成果と生徒の満足度を高めることができたか。</p> <p>④生徒の(作文や小論文、面接等の)学習成果による進路実現の状況はどうか。</p>	<p>段階的指導を実施、ほぼ達成した。</p> <p>①3年生満足度 91.3%(6.1point ↑)</p> <p>②3年生のほぼ全員が、進路決定を実現した。(1月末日現在)。</p> <p>③インターンシップは中止したが、埼玉県経営者協会による講演会等、キャリア教育の充実を図った。</p> <p>2年生満足度 88.3%(同 point→)</p> <p>④進路探究の指導を2年生で充実させ、生徒自らが、時に協働して課題を解決する場面を設定した。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> キャリア発達に応じた進路指導を、計画に基づいて実施する。 インターンシップに併せて、「総合的な探究の時間」及び「課題研究」の指導の在り方について検討を行うとともに、進路指導におけるキャリアパスポート及びeポートフォリオの効果的活用の共通理解を図る。 小論文、公務員講座を継続して、生徒の進路希望の一つとして確立していきたい。

学校関係者評価	実施日 令和3年3月8日
学校関係者からの意見・要望・評価等	<ul style="list-style-type: none"> 学び直し指導の効果や資格取得に向けた教師・生徒たち取組の成果が表れていると思います。 BYODを進める際には、個人所有情報端末の取扱いに関する新たな申し合わせを作る必要があると思います。 生徒がイヤフォンを装着して歩いている姿に危険を感じています。 自転車安全運転を継続的に指導し、生徒一人一人の交通安全に対する意識向上を図る必要があると思います。 部活動は人間形成を図る上で大変重要な活動だと考えます。生徒のニーズ等を参考にしながら、部活動の再編に取り組みされることを期待しています。 ルールを守ることは、社会人になっても大切なことであるという観点での指導をお願いします。 新型コロナウイルス感染防止の観点から学校説明会等が十分に実施できませんでしたが、情報発信については様々な工夫が見られたと思います。 志願者が募集人員を上回り、岩商の魅力が広く伝わっていると思います。 地域貢献については、感染防止策を講じた上で実現可能な企画等の検討が今後必要になってくるかと思っています。 新型コロナウイルス感染拡大の中、生徒たちの進路状況が例年に引けを取らず素晴らしい結果で、深く感謝いたします。 学習指導と進路指導が連動して、生徒の主体性を向上させていく教育活動が商業高校の良さであると思います。教科横断的な探究活動等の充実により、更に取り組まれることを期待します。